

VMware vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 リリース ノート

VMware vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 | 2018 年 11 月 6 日 | ビルド 10646916 | [ダウンロード](#)

VMware vRealize Operations Manager Appliance 7.0 | 2018 年 9 月 20 日 | ビルド 10098133 | [リリース ノート](#)

VMware Site Recovery Manager 8.1.1 | 2018 年 11 月 6 日 | ビルド 10646916 | [リリース ノート](#)

本リリース ノートに対する追加情報およびアップデート情報を適宜確認してください。

リリース ノートの概要

このリリース ノートには、次のトピックが含まれています。

- [VMware vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 について](#)
- [インストールおよび構成](#)
- [注意と制限](#)
- [既知の問題](#)

VMware vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 について

VMware vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 を使用すると、VMware 管理者は VMware vRealize Operations Manager でローカルの Site Recovery Manager Windows サービスを監視できます。vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager には、Site Recovery Manager インスタンス間の接続、リモートの Site Recovery Manager インスタンスの可用性、および Site Recovery Manager の保護グループとリカバリ プランのステータスを監視する機能が搭載されています。Site Recovery Manager サーバで接続の問題が発生した場合、または保護グループおよびリカバリ プランがエラー状態となった場合、アラームが生成されます。ユーザー インターフェイスには、SRM 関連オブジェクトの数と、そのうちエラーが発生しているオブジェクトの数の統計が表示されます。

vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 リリースは、VMware vRealize Operations Manager 7.0 と連携します。これ以前またはこれ以降の VMware vRealize Operations Manager のリリースとの相互運用性の詳細については、[VMware 製品の相互運用性マトリックス](#)を参照してください。

vRealize Operations Management Pack for Site Recovery Manager 8.1.1 は、こちらの[ダウンロード](#) ページからダウンロードできます。

インストールおよび構成

VMware vRealize Operations Management Pack for VMware Site Recovery Manager 8.1.1 ソフトウェアには、VMware vRealize Operations Manager 7.0 と Site Recovery Manager 8.1.1 が必要です。VMware vRealize Operations Manager 7.0 のインストールについては、vRealize Operations Manager のドキュメントの「[vRealize Operations Manager のインストール](#)」を参照してください。Site Recovery Manager 8.1.1 のインストールについては、VMware Site Recovery Manager のドキュメントの「[Site Recovery Manager のインストール](#)」を参照してください。

VMware vRealize Operations Management Pack for Site Recovery Manager 8.1.1 ソフトウェアは PAK ファイル形式で配布されています。管理パックのインストールと構成は、vRealize Operations Manager インターフェイスから次の方法で実行します。

- vRealize Operations Manager にログインします。
- 左ペインで **[管理]** > **[ソリューション]** を選択します。
- [追加]** アイコンをクリックしてウィザードを開始します。
- VMware-srm-vrops-mp-8.1.1-<build number>.pak** ファイルのある場所に移動し、**[アップロード]** をクリックします。PAK ファイルがアップロードされたら、**[次へ]** をクリックします。
- エンドユーザー使用許諾契約書を読んで同意します。**[次へ]** をクリックすると、管理パックのインストールが開始されます。
- インストールの進捗状況を確認し、インストールが完了したら **[終了]** をクリックします。

インストールの完了後は、vRealize Operation Manager がターゲット システムからデータを収集できるように VMware vRealize Operations Management Pack for Site Recovery Manager 8.1.1 を構成する必要があります。

- 左ペインで **[管理]** > **[ソリューション]** を選択します。
- [ソリューション]** タブで、**[SRM アダプタ]** を選択し、ツールバーで **[構成]** をクリックします。
- ソリューションの管理ウィザードで必要な情報を入力し、**[設定の保存]** をクリックします。

注意と制限

- Site Recovery Manager サービスを vRealize Operations Manager の最初の収集サイクルで再起動すると、ダッシュボード ウィジェットが動作しなくなります。動作しなくなった場合、Site Recovery Manager のアダプタを再インストールする必要があります。
- 保護グループのダッシュボード統計情報にストレージ ポリシー保護グループが反映されません。

既知の問題

- **SRM 構成のサマリに、リカバリ プランおよび保護グループの円グラフが表示されないことがある**

SRM 構成のサマリに、リカバリ プランおよび保護グループの円グラフが表示されないことがあります。

回避策：ダッシュボードを編集して、ビューごとに SRM ワールド オブジェクトを手動で選択してから、ダッシュボードを保存します。

- **保護グループまたはリカバリ プランが削除される際、関連付けられているアラームがある場合、そのアラームが消えない**

保護グループまたはリカバリ プランが削除される際、関連付けられているアラームがある場合、そのアラームが消えません。これらのアラームは、ユーザー インターフェイスの **[すべてのアラーム]** で表示できます。この問題は Site Recovery Manager サイトの健全性には影響しません。計算は正しく行われます。

回避策：アラームを手動で削除します。



企業情報

VMware について

エグゼクティブ マネジメント チーム

自社環境における VMware 製品の活用

ニュースと記事

投資家向け情報

お客様事例

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン

環境と社会への貢献、ガバナンス

VMware の AI

採用情報

ブログ

コミュニティ

買収により合併した企業

オフィス所在地

VMware Cloud Trust Center

COVID-19 関連リソース

サポート

製品ドキュメント

製品ドキュメント

互換性ガイド

利用条件

ハンズオン ラボと製品のご試用

 Twitter

 YouTube

 Facebook

 Instagram

 Blog

 VMware User Group

 お問い合わせ

Copyright © 2005-2024 Broadcom. All Rights Reserved. Broadcom は Broadcom Inc. および/または その子会社を指します。

利用条件

プライバシー

アクセシビリティ

商標

用語集

ヘルプ

フィードバック